

担当： 図書委員 Y・T M・A S・Y

～今月は吉本 貞治 先生にインタビューをしました
先生のおすすめの本は、



画像あり	<p>『夢をかなえる勉強法』 伊藤真著</p> <p>【おすすめのポイント】目次がわかりやすく、自分の気になった所からすぐに楽しくサクサクと読めます。少しうさん臭いタイトルですが、目次を見て気になった部分だけでも読んでみると新たな気づきがあるはずです。例えば、筆者が法学部の学生時代に、友人のアメリカ人に「日本の憲法で一番大切なことはなにか？」と聞かれて、答えに困る場面があります。あなたは、一言で答えられますか？</p> <hr/> <p>【内容紹介】「勉強はやりたいけれど、苦手」とか、「自分は勉強には向いていない」と思っていないですか？勉強に得手、不得手があるのではなく、「勉強のやり方」に問題があるのです。勉強を必要とするあらゆる人に向けて「勉強法のすべて」を熱く説きます。</p>
------	--

高校生の時の思い出を教えてください

姉妹校との交流としてオーストラリアにホームステイに行ったことです。滞在中は、お互いの文化や伝統を紹介しあったり、「習字、折り紙やって！！」などと言われたりしました。自分の国のことをまずよく知っておかないといけないなと実感しました。

高森高校生に一言お願いします

私の座右の銘は

「やらなくて後悔するより挑戦して失敗するほうがいい。」です。

～図書委員おすすめの本～

画像あり	<p>『櫻子さんの足下には死体が埋まっている』 太田紫織著 角川文庫</p> <p>【おすすめコメント】</p> <p>どの巻からも読んでも読みやすくおもしろい!!! 事件で発見された骨を持ち帰ろうとしたところや、事件をどんどん解決していく様は、美しくもカッコいい、と思います。</p> <hr/> <p>【内容紹介】</p> <p>レトロなお屋敷に住む美人の櫻子さん。けれど彼女には、理解できない嗜好がある。「三度の飯より骨が好き」。なんと彼女は骨を組み立てる標本土である。事件に巻き込まれて彼女は、人の骨を欲しがりつつもしっかり事件を解決していくのだ。</p>
------	--

～図書委員より一言～

小説は難しいというイメージがあると思いますが、読み始めたらスラスラ読めるので皆さんぜひ本を読んでみてください。

夏休みもたくさん本を読んで、充実した夏休みを送ってください!! (Y)